

せせらぎ SeSeragi

漢方のよさ No.122号 ～ めまい II ～

発行日：2015年5月5日(火)
発行者：浮田 徹也

バラ、藤、カーネーション、かきつばた、さつき、つつじ、シャクナゲ、山吹が咲き始めました。かきつばた、さつき、つつじ、シャクナゲ、花菖蒲、スズラン、シャクナ、山吹が咲き始めました。さあ、ひと目見に行きませんか？ バラは蓼科高原バラクライングリッシュガーデン(長野県)、藤は天王川公園(愛知県津島市)や平等院(宇治)、かきつばたは大田神社(京都上賀茂)、さつきは随心院(京都小野)、つつじは三室戸寺(宇治)、花菖蒲は永沢寺花菖蒲園(兵庫県三田市)、スズランは平取芽生すずらん群生地(北海道)、シャクナゲは播州平福しゃくなげの里(兵庫県佐用郡)、山吹は松尾大社(京都西京区)などがあげられます。咲き乱れる花の群も一輪の花も私たちの心を癒してくれます。私たちの心の余裕の大きさの具合で癒される度合いも変わります。

めまいIIのお話です。せせらぎ41号、52号、61号、68号、74号、89号、114号も参照してください。

めまい症状は「自分の体が回っている」「自分の周りが回っている」「雲の上を歩くようにフワフワする」「谷底に引きずり込まれるように感じる」など様々です。めまいは、三半規管、耳石器、前庭神経、脳幹、視床、大脳皮質などが障害されて起ります。三半規管は体の動きをとらえる器官で、回転などの動きを鋭敏にキャッチ、体が回転するようなめまいを起します。耳石器は加速度や重力をとらえる器官で、ふわふわするようなめまいを起します。前庭神経は、三半規管と耳石器でキャッチした体の信号を脳幹へ伝える部分で、強い回転性のめまいが起ります。脳幹には体の位置、平衡を保つ神経系が集まり、回転するめまいが起ります。脳幹からの情報が伝えられる視床や大脳皮質はふわふわするようなめまいが起ります。めまいは、耳性、脳性、老人性の3つに分けることができます。耳性めまいは難聴、耳鳴り、耳がふさがった感じがめまいと同時に悪化軽快し、メニエール病、前庭神経炎、突発性難聴、聴神経腫瘍などの原因が、脳性めまいは、脳卒中(脳梗塞、脳出血)、椎骨脳底動脈循環不全、てんかん、良性発作性頭位変換などの原因が、老人性めまいは、起立性低血圧(血液が脚にたまる、パーキンソン病、多発神経炎、薬剤による起立性低血圧)、椎骨脳底動脈循環不全、脳卒中、暑さによる脱水などの原因が考えられます。生命にかかわるめまい(脳梗塞、出血、腫瘍、外傷など)でなければ、漢方薬中心の治療が有効です。耳鳴り、難聴、嘔吐(悪心)、眼振、てんかん、運動障害や感覚障害の確認も大切です。発作の時は、注射や点滴や煎じ薬でめまいを早く治療すべきですが、なによりも生活、環境、食事、心の調和をとり、めまいを起こしやすい体質を漢方薬で改善することも必要です。

では、**実例**に移ります。

34歳女性、めまい、頭痛、腹痛、夜尿1回、手足の冷えを訴えて来院。142/95。顔色は両側ほほ紅潮、食欲良好、便1/4日。脈浮緊、紅色、乾厚黃苔、舌下静脈怒張。腹は緊張良好、心下痞、臍傍抵抗圧痛。そこで、四逆散+桂枝茯苓丸+四物湯+附子(朝夕後)処方。



発行所：医療法人 せせらぎ会 浮田クリニック

〒520-0242 滋賀県大津市本堅田 6-36-1

☎077-574-3751 ☎077-574-3792

🖨 HP: <http://www.ukita.gr.jp>

✉ e-mail: kanpou@ukita.gr.jp



Neumünster/イェムニスター教会 Würzburg



Dom(大聖堂 Würzburg)



Festung Marien(マリエンバーク要塞 Würzburg)

①1253～1719年まで、宗教的権力と政治的権力を合わせ持っていた歴代大司教の居城であったが、18世紀に建てられた入り政局が安定してくると戦乱に備えた要塞は不要になり、大司教は市街地に宮殿を建てて住むようになった。写真は、マリエン要塞の鐘を流れるメイン川にかかる12の聖人像が立つAlte Mainbrücke(アルテマイン橋)から見たもの。



Festung Marien(マリエンバーク要塞 Würzburg)から見た Würzburg(ヴュルツブルグ)

②ヴュルツブルグに1紀元前1000年ごろケルト人がメイン川沿いに城塞を築いた。7世紀には聖キリヤンが殉教をとげ、8世紀には司教座がおかれ歴代司教のもとで町が発展した。長崎の出島で日本に西洋式医療を伝えた医師シーボルトもヴュルツブルグ大学で研究し、1895年にX線を発見したレントゲンもこの街で生まれた。

1ヶ月後(142/95)、頭痛以外の症状改善。4ヶ月後、生理前の頭痛が治らないため、桂枝茯苓丸+五苓散(朝夕後)に変更。10ヶ月後(136/84)、生理前頭痛が依然治らないため、桂枝茯苓丸+釣藤散(朝夕後)に変更。11ヶ月後(134/85)、生理前頭痛がやや減少。14ヶ月後(130/82)、生理前頭痛改善。現在も継続中。

35歳女性、**子宮内膜症**、月経過多、月経痛、便秘(1/3days)、食欲良好。淡紅色、乾薄白苔、舌下静脈怒張、胸脇苦満や心下痞ないが、右臍抵抗圧痛。脈は沈緊緩。そこで、桂枝茯苓丸+サランを処方。1ヶ月後、月経量が減少したが、月経痛は不変なので、加味逍遙散+桂枝茯苓加薏苡仁+サランに変更。2ヶ月後、月経痛やや減少した程度なので、加味逍遙散+桂枝茯苓加薏苡仁+黄連解毒湯似変更した。4ヶ月後月経痛消失したが、服用していると気分もよいので、現在も継続中。

44歳女性、**蕁麻疹**、のぼせ、動悸、便秘(1/2日)、155cm、60kg。顔は良好、お腹の緊張は良好、胸脇苦満軽度、心下痞硬(+)、臍上悸(+)、両側臍傍抵抗圧痛(+)、臍下不仁(-)。脈は浮緊数。舌、紫紅色、乾薄白黄苔、舌下静脈怒張。発赤と腫脹が強く、消風散+越婢加朮湯を3日間処方。赤味が減ったので、桂枝茯苓丸、アルグラ、ベナパスタ軟膏7日間処方。蕁麻疹の大きさが縮小したので、十味敗毒湯、アルグラ7日間処方。蕁麻疹の赤味がますます減り、色も暗くなってきたので、十味敗毒湯+サラン+大黄、アルグラ1ヶ月半処方。蕁麻疹出現頻度が減少したので、十味敗毒湯+黄連解毒湯+サラン+大黄、アルグラ、柴胡加竜骨牡蠣湯+黄連解毒湯、通導散+桂枝茯苓丸を処方。6ヶ月後、症状は改善したが、服薬していると体の調子がよいので現在も継続中。

39歳女性、**夏ばて**、163cm、51kg、7月より、「体のだるさ」を自覚。元来体温低く、冷えやすい。微熱(-)。寝汗(-)。食欲(+)。顔、青白く、浮腫(-)。腹部の弾力性は弱い。胸脇苦満(+)、心下痞硬(-)、胃内停水(-)、鳩尾圧(-)、腹直筋緊張(-)、臍傍抵抗圧痛(-)、臍上悸(-)、臍下悸(-)、臍下不仁(+)、下腹部抵抗圧痛(右(-)、左(-))、鼠径部圧痛(右(-)、左(-))。脈、沈遅弱。舌、淡紅、乾、薄白苔、舌下静脈怒張(-)。補中益気湯+修治附子+紅参処方。2週間後、体が温まり疲れが減った。更に、2週間服用して廃棄。

[院長]

子宮内膜症

月経痛、過多月経、性交痛、腰痛、肛門痛、排便痛、排卵痛、便秘(月経時は軟便傾向)で、イライラ(特に月経前)しやすく、不妊症の原因の50%を占めています。漢方薬で子宮(骨盤)の血行が改善し、体質が変わり多くの不定症状がなくなります。癒着が強く、大きいチョコレート嚢胞の方にはホルモン治療も併用することがあります。



蕁麻疹

食物、薬剤、日光、寒冷、刺激(雑草、虫、髪の毛)、発汗、圧迫、感染(慢性扁桃腺炎)、胃潰瘍(ヘリコバクターピロリ)などの原因対策をすべきです。抗ヒスタミン剤、抗アレルギー剤、副腎皮質ホルモンだけでなく、漢方薬も利用してください。過労やストレスも原因のひとつです。



夏ばて

もともと、胃腸(脾)の弱い方、イライラする方、上半身に比べ下半身の弱い方。暑さや湿気や冷房で、食欲、発汗、排尿、排便が不調になり、疲れ、だるさ、むくみ、意欲低下、不眠、微熱の続く方。漢方薬をお試し下さい。体のだるさ、食欲不振、むくみなどの症状が取れてきます。その他の身体症状も改善し体力も強化されます。



アトピー軟膏 健康食品 (グルコサミン、コンドロイチン、のどアメ)

漢方薬(生薬)のみで作られた軟膏です。

- ・紫雲膏・太乙膏・葉酸(鉄)・霊芝・サメ軟骨・快步楽
- ・のどアメ(ハーブ イチゴ)

漢方入浴剤

- ・美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび……………
- ・昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復……………

- ・アトピーの方の漢方入浴剤もお作りします。

スーパーライザー (神経照射)

赤い温かい光(近赤外線)で血行をよくし、腰痛、肩こり、五十肩、膝の痛み、ムチウチ、捻挫、アトピー性皮膚炎、花粉症、ストレス…などの治療に利用しています。

日本抗加齢学会専門医によるアンチエイジング外来～プラセンタ療法～

更年期障害、産後乳汁分泌不全の場合は、健康保険での保険診療。その他のアンチエイジングの場合は、自費診療となります。プラセンタ注射、内服等取り揃えております。その他、各種プラセンタ化粧品もありますのでご相談下さい。

当院の漢方治療

剤型

エキス漢方薬：錠剤タイプの漢方薬と顆粒タイプの漢方薬があります。

漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。25～30分煮て作ります。当院の顆粒タイプの漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、冷蔵庫（冷凍庫）で保管して下さい。

適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害…などすべての症状。

漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内腺症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、带状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病…

漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗癌剤使用後倦怠感、抗癌剤使用時副作用…

エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症・中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

女性の方、男性の方、お子様、高齢の方、ご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診察法（四診）や検査（超音波、血液、便、尿、痰膿分泌物、心電図、骨量測定…

妊婦健診 携帯またはパソコン予約

当クリニックではWEB（携帯・PC）予約システムを導入しています。午前診・午後診の「順番取り」となります。

（時間指定の予約ではありません。）

「妊婦検診」のみ予約をお取りいただけます。



妊婦健診WEB予約受付時間

午前9：15～午後12：15
午後4：45～午後6：45

ご来院窓口受付時間

午前8：30～午後12：30
午後4：30～午後7：00

※受付時間内であればWEB予約無効終了後も来院窓口受付をさせていただきますが、予約の方が多い場合は待ち時間が長くなる事があります。

※予約の方は余裕を持ってご来院ください。

分娩予約

妊娠20週までに受付で予約をして下さい。ご来院がむつしいようでしたら一度連絡を頂ければ適宜ご対応させていただきますので、まずはご連絡下さい。予約された方には、入院誓約書、直接支払い制度合意書をお渡しします。

里帰り出産を予定されている方へ

当院は里帰り出産を受付けています。妊娠20～24週頃にスクリーニング外来（ママと赤ちゃんの状態をチェックします）にて診察いたしますので、ご予約お願いいたします。もし、時間の調整ができず、受けておられなくても里帰り出産は可能ですのでご連絡下さい。当院での妊婦健診は妊娠34週頃から受けて下さい。

マタニティクラスのご案内

場所：当院4階 多目的ルーム

申込方法：申込ノートでご予約お願いします。



立会分娩ご希望の方は特にご参加をお勧めします。

（申込ノートにお名前を記入をお願いします。）

マタニティクラスでは院内冊子の「HELLO BABY」にそって、お話をすすめていきます。

ご夫婦でのご参加も多くご主人様もお気軽にご参加ください。参加時には「HELLO BABY」「母子手帳」を忘れずにお持ち下さい。

前・中期-マタニティクラス
13:30-15:30

5/2 6/6 7/4 8/1

後期-マタニティクラス
13:30-15:30

5/14・28 6/11・18・25
7/2・9・16・23・30
8/6・13・20・27

産科医療補償制度

分娩により重度の脳性麻痺となった児及びその家族の経済的負担を補償し、原因分析と再発防止策を講ずるための制度。当院で通院方に、登録証を発行しています（妊娠16～22週）。詳細は受付でお聞きください。

胎児スクリーニング外来

妊娠20～24週で妊婦健診中1回20分程度時間をかけて行います。月・水・金曜日 午後2時～4時
当院で分娩（3000円） 他院で分娩（5000円）

予防接種 ワクチン接種

子宮頸癌予防ワクチン、インフルエンザ、BCG、四種混合（DPT-IPV）、三種混合（DPT）、麻しん・風しん（MR）、日本脳炎、水ぼうそう、ポリオ、ロタウイルス、おたふくかぜ、Hib（インフルエンザ菌b型）、肺炎球菌ワクチン（小児用 プレベナー）（高齢者）、その他



提携病院との密な連携診療

当院は、

- ・大津赤十字病院 産婦人科、新生児科
- ・大津市民病院 産婦人科
- ・滋賀医科大学付属病院
- ・京都大学医学部付属病院
- ・京都第一赤十字病院 産婦人科



の病院と提携していますので、妊婦さんや赤ちゃんに何かあればすぐに連携して診察に当たりますのでご安心ください。

マタニティーヨガ

マタニティーヨガのインストラクターによる教室で実施されています。4階のお部屋からの景色もお楽しみください。当院分娩の方：1000円、他院分娩の方：1500円

マタニティーフラダンス

ハワイの大自然をお腹の赤ちゃんと一緒に感じて楽しいマタニティーライフを過ごしましょう。毎月 第2金曜日 参加費：500円

マタニティーヨガ
14:30-16:00

5/7・21 6/2・30 7/7・21

マタニティーフラダンス
15:00-16:00

6/12 7/10

| 外来用診療時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|---|
| 午前診療(午前9時～12時30分) | | | | | | | |
| 産科 | 恵医師 | 恵医師 | 副院長 | 恵医師 | 副院長 | 副院長 | — |
| 婦人科 | 副院長 | 副院長 | 恵医師 | 恵医師 | 恵医師 | 恵医師 | — |
| 漢方科 | 院長 | 院長 | 院長 | 院長 | 院長 | 院長 | — |
| 産後母子健診(12時～午後1時)・予防接種・胎児スクリーニング(午後2時～4時) 乳児健診(午後3時～4時) | | | | | | | |
| 予防接種 | 院長 | — | 院長 | — | 院長 | — | — |
| 胎児スクリーニング | 副院長 | — | 副院長 | — | 恵医師 | — | — |
| 乳児健診 | 院長 | 滋賀医大 小児科医 | 院長 | — | 院長 | — | — |
| 午後診療(午後4時30分～7時) | | | | | | | |
| 産科 | 副院長 | — | 恵医師 | — | 恵医師 | — | — |
| 婦人科 | 院長 | — | 副院長 | — | 院長 | — | — |
| 漢方科 | 院長 | — | 院長 | — | 院長 | — | — |

院長：浮田徹也、副院長：浮田真吾、恵医師：浮田恵

- 女性医師外来：毎日対応します。土曜日は京大病院からの女性医師が担当する場合があります。
- 漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科など全科の漢方薬による治療。
- 産後母子健診(月～金)：12:00～予約制 当院退院5日目の赤ちゃんとお母さんの状態の診察を全員行います。
- 乳児健診：毎週、火曜日午後(午後3時～4時30分)は、滋賀医大小児科医師による健診を行います。
- 胎児スクリーニング外来：(妊娠20-24週の間に行います。外来は、月曜日・水曜日・金曜日の午後2時～4時の間。1人20分前後。予約制。) 当院分娩予約の方3000円 他院分娩予約の方5000円
- アフターデリバリーサポート(母乳相談：月～土、育児相談：月・水・土)：退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談や育児相談をプロの助産師がサポートします。電話予約制。
- 不妊外来(月～土)：タイミング指導やホルモン治療や漢方薬治療や精子検査を実施。人工授精も行っております。1ヶ月1回(土曜日)兵庫医科大学の医師による不妊外来。
- 更年期外来(月～土)：ホルモン治療や漢方治療を行い総合的な診察を行います。
- アンチエイジング外来(月～土)：プラセンタ注射や内服製剤での治療を行います。

そんしほく

孫思邈(581～682)

有名な医学者、薬物学者で「薬王」と言われ、「医神」とされている。老荘思想、推歩、数術、仏典にも精通、小さい頃から病弱で、周りの百姓ら多くの人々が病気を治すお金がなく死んでいくのを見て育ち、18歳の頃から医学を志すようになった。皇帝に召されるも固辞し、山中に隠遁して著作に専心し、医学書、仏道二教にわたる著作をなした。主著は、『备急千金要方』30巻、『千金翼方』30巻(682年)。日常生活(食事や運動)を重視した道士、神仙家としても知られている。



分娩生活

正常分娩の場合、入院日を含め、初産婦の方は6日間、経産婦の方は5日間です。当院では立会い分娩を推奨しています(帝王切開を含む)。調乳及び飲み水は還元水を使用しています。

入院食(手作り)

厨房スタッフの作る心のこもった手作り料理です。旬の素材、味付け、メニュー…など、絶えず工夫し研究しています。パンも焼き立てを用意します。退院前日、当院4階のレストランでディナーをお楽しみください。

ママのご褒美エステ

プロのエステティシャンによる極上のエステを当院専用エステルームにて入院中1回提供させていただきます。

アフターデリバリーサポート(助産師)(電話予約)

退院した後のママと赤ちゃんの母乳相談をプロの助産師がサポートします。授乳や赤ちゃんの体重の増え方、ミルクの飲み具合等について何でもご相談下さい。

母乳相談：月～土
育児相談：月・水・土



産後母子健診

月～金 12時～予約制

乳児健診(電話予約)

1ヵ月、2ヵ月、3ヵ月健診(有料)、4ヵ月健診(公費)
日時：毎週月、水、金曜日 午後3時～4時(院長)
火曜日 午後3時～4時半(滋賀医大 小児科医)

健康保険証の確認

保険証は毎月確認することになっています。保険が使えなくなると困りますから、保険証の変更は、早急に受付に連絡して下さい。

ホームページ (<http://www.ukita.gr.jp>)

- ・トップページ(お知らせの欄、診療日程カレンダー)
- ・産科と婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)(癌検診、不妊症、更年期障害)
- ・漢方治療のページ(漢方治療)
- ・各検診と予防接種のページ(健診、ブライダルチェック、予防接種)
- ・当院の施設案内、当院への交通(車、JR)

従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)
面接:随時、各種保険加入、賞与:年2回、交通費支給